

各位

インドネシア投資省（BKPM）投資促進政策アドバイザー
JICA（国際協力機構）専門家・天谷浩之

目的：インドネシア政府構想・投資誘致プロジェクト

『インドネシア医薬用塩の国産化プロジェクト』に関わる視察会へのご関心伺い
ー化学品メーカーのインドネシアでの新たなビジネス機会に関わるご案内ー

ご案内の背景：

インドネシア東ジャワ州スラバヤでの医薬用塩の生産に関する投資機会についてご案内させていただきます。

インドネシア政府は現在、国家産業開発マスタープラン(2015-2035)にもとづき下記 10 産業を重点セクターに挙げ産業開発に取り組んでおります。

- 1.食品産業 2.医薬品・化粧品・医療機器産業 3.繊維、皮革、履物、その他産業
- 4.輸送機器産業 5. エレクトロニクス・テレマティクス・ICT 産業
- 6.エネルギープラント産業 7.サービス産業 8.川上の農業
- 9.卑金属および非金属鉱物産業 10.石油・ガス・石炭化学産業

インドネシアでは国民の健康意識が高まる中で、輸液製剤、血液透析液等の原料のひとつとして製薬業界で広く使用される医薬用塩のほとんどをニュージーランド、オーストラリア、インド、中国からの輸入によって賄っています。インドネシア政府はこの状況を改善するために、上記重点セクター 8、2 の開発方針において医薬用塩の国産化に向けた塩産業の競争力強化を喫緊の課題としています。

同課題解決に向けた取り組みとしてインドネシア政府は、国産塩の 38%を生産する東ジャワでの医薬用塩開発プロジェクトを構想し、投資省(BKPM)が窓口となって本分野で競争力を持つ日本企業はじめ広く外国企業の投資を呼びかけ、外資の協力を得ながら資源分野における下流産業の振興と輸入代替産業の育成を図ろうとしております。

《プロジェクト名》

Pharmaceutical Salt Industry Project

《プロジェクトの目的》

医薬用塩の国産化に向けた塩産業の競争力強化を図ること

《プロジェクトサイト》

インドネシア東ジャワ州グレシク県（最寄り空港：スラバヤ）

PT Garam Manyar, Manyar District, Gresik Regency, East Java Province

プロジェクトサイト、インセンティブ、生産容量、市場規模、インフラ状況、投資価値分析等、インドネシア政府が実施した本プロジェクトのFS情報が下記ウェブサイトに記載しておりますのでご一読いただけましたら幸いです。

<https://regionalinvestment.bkpm.go.id/pir/peluang-investasi/detail/?id=1269>

ご案内の趣旨（現地視察会へのご関心伺い）：

主としてインドネシアの国内市場を対象とした本プロジェクトに関する詳細情報の収集にご関心をお寄せいただける企業さまが複数おられるようでしたら、投資省（BKPM）主催にて現地視察会を企画したいと考えており、これにつきまして各社さまのご関心の程をお伺いいたしたくご案内させていただいた次第です。

視察会では BKPM からのプロジェクトの詳細説明はもちろん、本プロジェクト構想の背景、本プロジェクトに関わる産業セクターの現状と政府による振興施策、本プロジェクトについてインドネシア政府が実施した市場調査の報告、本プロジェクトに参画した場合の各種インセンティブや事業実施にあたっての許認可の詳細、プロジェクト関連施設の視察、原料塩供給企業などプロジェクト関係機関・企業とのネットワーキング等のプログラムを用意させていただく予定です。

さらに、同視察プログラムの一環として、工業省はじめインドネシア政府の協力を得て、本プロジェクトに参画される日本企業がいらした場合に当該企業との取引（バイヤー、サプライヤー、ディストリビューター、技術協力等）を希望する実績のあるインドネシア企業を選定し、当該企業らによるプレゼンテーション、名刺交換会を実施しながら本視察会参加企業の販路開拓等のお手伝いもさせていただきたいと考えております。

つきましては、当方で想定しております下記視察会スケジュール案をご参照のうえ、FS 活動の一環として本視察会へのご参加にご関心のある企業さま（業種は問いません）におかれましては 2024 年 5 月 31 日（金）までに JICA 専門家（天谷）宛にご連絡をいただけますと幸いです。視察会を企画させていただくことになりました場合はご連絡者さまに直接ご案内差し上げます。

ご連絡の際は、下記事項をご教示ください。

- ・ JICA 民連事業利用企業またはジャカルタジャパクラブ会員企業である旨
- ・ 企業名 ・ 連絡者名 ・ メールアドレス ・ ご関心のあるプロジェクト名（複数可）

（ご連絡先）

インドネシア投資省投資促進政策アドバイザー 天谷浩之

amaya.jica.bkpm@gmail.com

携帯電話：+62-(0)81119527174

視察会スケジュール（案）：

現状以下のようなスケジュールを想定しておりますが、実施前に他国を含む他の企業が投資への関心を表明し、インドネシア政府から追加のプロジェクトサイトの提供が無く本プロジェクトの公募が停止または終了した場合はその時点で本視察会の催行はキャンセルとさせていただきます。その場合、視察会実施予定日二週間前までにご連絡いたします。

《視察会実施時期》2024年7月上旬から9月下旬までの間

《渡航日程（想定）》

月曜/東京→ジャカルタ（日本や他国からご参加の場合）

火曜/午前：プロジェクト詳細説明(BKPM,工業省等) 於：ジャカルタ市内ホテル

午後：日本企業との取引を希望するインドネシア企業のプレゼンテーション

水曜/午前：ジャカルタ→スラバヤ（空路移動）

午後：プロジェクトサイト視察第1日目 現地泊

木曜/終日：プロジェクトサイト視察第2日目 現地泊

金曜/午前：スラバヤ→ジャカルタ（空路移動）

午前～午後：インドネシア政府との総括質疑応答 於：投資省庁舎

（日本からご参加の場合）21:00～24:00の便で日本へご帰国

経費（想定）：

（参加企業）参加企業には下記の経費のご負担をお願いします。

航空券代：(国際線)日本や他国⇄ジャカルタ（日本や他国からご参加の場合）

（国内線）ジャカルタ⇄スラバヤ空港

宿泊代：ジャカルタ滞在中の宿泊代（日本や他国からご参加の場合）

スラバヤ滞在中の宿泊代

飲食代、その他：視察会参加時の飲食代、その他個別行動に伴う諸経費

(JICA)

会議室借料：カンファレンスルームの借料（於：ジャカルタ、スラバヤ）

車両借上代：現地視察中の送迎車両の借料（於：ジャカルタ、スラバヤ）

通訳者（日本語⇄尼語）備上代：於：ジャカルタ、スラバヤ

以上